

# 新 日本画を味わう

—— 蓬春芸術の美と技の根幹に触れる ——

平成28年 6月4日(土)ー7月31日(日)

前期:6月4日(土)ー7月3日(日) 後期:7月5日(火)ー7月31日(日)

※展示作品は都合により一部変更することがあります。



山口蓬春《まり藻と花》昭和30年(1955)

開館時間:午前10時～午後5時(入館は午後4時30分まで) 休館日:毎週月曜日(7月18日は除く)、7月19日(火)

入館料:一般/600円(高校生以下は無料) 団体割引/100円割引(20名以上の団体が1週間前までに予約した場合)

[税込み] 障がい者割引/100円割引(同伴者1名を含む)

連携館割引/100円割引 ※連携館:葉山しおさい公園・博物館(大人券のみ)、神奈川県立近代美術館 葉山(企画展の一般券・学生券のみ)

※当館を何度でもご覧いただけるお得な年間入館券1,800円(発行月から翌年の同月末日まで有効)を発売しております。

主催:山口蓬春記念館・公益財団法人JR東海生涯学習財団 後援:神奈川県教育委員会、葉山町教育委員会

# 新日本画を味わう

— 蓬春芸術の美と技の根幹に触れる —

日本画という言葉は、いつ頃生まれたのでしょうか。日本画は、明治時代に西洋画に対して伝統的な日本の絵画の総称として名付けられました。その後、伝統的な絵画技法を継承しつつも西洋画法を取り入れた新様式の絵画をも総称するようになります。即ち日本画は、伝統的な絵画の存続と新たな発展のための変革などを経て今日まで継承されているのです。

山口蓬春（一八九三—一九七二）は、東京美術学校西洋画科から日本画科へ転科することで西洋画と日本画という二つの世界と技法を知得することになります。そして、日本画が内包してきた伝統と革新という要素を、身を持って体験し、実践してきた画家ともいえるのです。それ故の葛藤もあり、「はじめ日本画をやっていたときは、油絵の技法というものがどうもじゃまになりましたね。（中略）観察方法から画題の選び方までずいぶんなやみました。」（『サンケイ新聞夕刊』、昭和四〇年十二月十四日）と後に述べています。

しかし、西洋画と日本画の良さを知り、俯瞰的に日本画を捉える視点を持ち合わせた蓬春は、その独自の世界を新日本画という形で昇華させました。昭和二十六年に発行された著書『新日本画の技法』では、「新日本画」を学ぶ上で欠かせない事柄を自身による技術指導を交えながら懇切丁寧に著述しています。

本展では、『新日本画の技法』の記述をもとに蓬春の創作過程を解き明かすとともにその審美眼によって蒐集し、創作の糧とした名品の数々をご覧いただきます。蓬春の目指した「新日本画」の世界を心ゆくまでご賞味ください。

※会期中、一部展示替えを予定しております。  
※展示作品は都合により一部変更することがあります。



山口蓬春《紫陽花 写生》



山口蓬春《鉄線 写生》



山口蓬春《山湖 小下絵》昭和22年(1947)



山口蓬春模写  
《文正筆 鳴鶴図》(右幅)



浦上玉堂  
《層巒喬木》  
江戸時代  
(18-19世紀)



喜多川相悦  
《蓮池図》江戸時代(17世紀)

「完全な写生とは…」 「構図における安定感とは…」

「模写をすべし」

「古画を観るべし」

教えて、蓬春先生！

「新日本画とは…」

「新日本画の創造へ」



## 関連イベントのご案内

### 初夏の呈茶

【内容】旧山口蓬春邸の佇まいとともに季節のお菓子とお抹茶をお楽しみください。  
【日時】6月4日(土)、5日(日) 12:00~15:30(1席約20分、最終席は両日とも15:00~)  
【場所】山口蓬春記念館内  
【参加費】1席 500円(但し、当日の入館券は別途必要)  
【定員】各日とも30名  
【協力】葉山町茶道連盟  
【申込方法】前日までに電話で氏名、希望日、人数、電話番号をご予約ください。

### 第49回 葉山特別見学会

【内容】葉山町にある美術館・博物館を学芸員の解説付きで見学します。  
【日時】平成28年7月29日(金) 9:30~12:00  
【場所】葉山しおさい博物館・山口蓬春記念館  
【参加費】無料  
【定員】30名(応募者多数の場合は抽選)  
【締切日】平成28年7月19日(火) 必着  
【申込方法】はがき又はFAXに住所、氏名(ふりがな)、性別、年代、電話番号を明記の上、当館「葉山特別見学会」宛にお申込みください。

### 展示解説

【内容】展示の見どころを学芸員が解説します。  
【日時】会期中の毎週日曜日 14:00~(約20分)  
※都合により開催できない場合もありますのでご了承ください。  
【参加費】無料(ただし、当日の入館券は別途必要)  
【定員】先着10名  
【集合】開始時間までに入館料をお支払いの上、受付前にご集合ください。

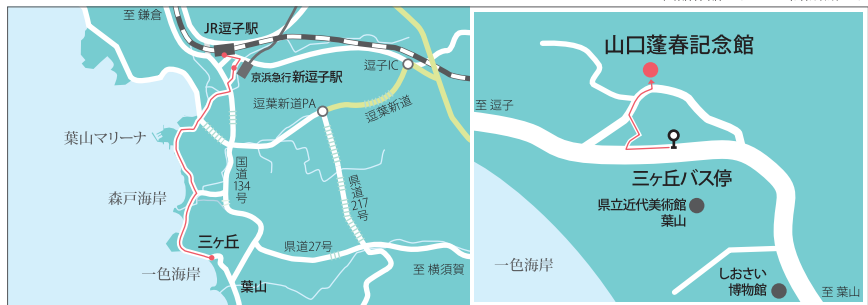


山口蓬春《夏の花》  
昭和45年(1970)



山口蓬春《花菖蒲》  
昭和37年(1962)

※出品作品はすべて当館所蔵です



【交通案内】JR横須賀線・湘南新宿ライン「逗子駅」より京浜急行バス3番乗場 又は 京浜急行線「新逗子駅」南口2番乗場より「海岸回り葉山行(逗12)」か「海岸回り葉山福祉文化会館行(逗11)」にて約18分「三ヶ丘・神奈川県近代美術館前」下車 徒歩2分  
※専用駐車場はございません。車でおいて頂く場合は、周辺の駐車場をご利用下さいますようお願いいたします。

次回展示のご案内

秋季収蔵品展  
山口蓬春と近世絵画を中心に  
会期：平成28年8月16日(火)~10月16日(日)

http://www.hoshun.jp/

https://www.facebook.com/yamaguchihoshun

〒240-0111神奈川県三浦郡葉山町一色2320  
TEL:046-875-6094 FAX:046-875-6192



山口蓬春記念館  
HOSHUN YAMAGUCHI MEMORIAL HALL